

大垣市立東中学校で防災講座を行いました

6月17日（火）、大垣市立東中学校で2年生210名に防災講座を行いました。

講座では、大垣市でも被害のあった令和6年台風10号を始め、伊勢湾台風や9.12豪雨災害など過去の水害について学習しました。

また、新技術で水害を自分事に捉えられるよう、浸水をVRで体験したり、伊勢湾台風AI語り部「伊勢湾太郎」との対話体験を行いました。VRを体験した生徒は「早く避難したい」「エレベーターではなく階段で避難したい」などの感想があり、AI語り部では3択クイズに挑戦したり、「どのぐらいの間、停電しましたか?」「備えておいた方が良い物がありますか?」などの質問をしていました。

なお、本日は当協会の防災講座以外にもプールでの歩行体験も行われ、浸水時の歩行の困難さを確認していました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。当日は中日新聞、岐阜新聞の取材がありました。

